

令和8年6月4日

各位

質疑回答書

川崎町広報かわさき制作業務委託公募型プロポーザルの企画提案書等に係る質疑について、下記のとおり回答します。

記

通番	質疑内容	回答
1	「様式第8号」について 各様式で1ページに収まらない場合は、ページ数を増やしてよろしいでしょうか。	恐れ入りますが、全体の要点を絞るなどして、1ページ以内に収めていただきますようお願いいたします。
2	「記事作成」の範囲 仕様書2頁「7. 制作業務の流れ」「(2) 割付、取材及び川崎町と受託者との打ち合わせ」「イ 取材及び打ち合わせ」において、「特集記事以外の記事については記事作成、年60回程度の写真撮影及び動画収録を行う」と記載されています。 特集以外の「記事作成」は、写真撮影・動画収録と同時に行う取材に伴うものとして、年60回程度と理解してよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。しかし、担当課から記事を提供させていただく場合もありますので、必ずしも全ての作成をお願いするものではありません。

3	<p>「魅力的な広報紙」とは</p> <p>貴町にとっての「魅力的な広報紙」「川崎町にふさわしい広報紙」についてお聞かせください。</p> <p>大切にしている「編集方針」などもお示しいただけたら幸いです。</p>	<p>本プロポーザル実施要項などに重複する内容となりますが、川崎町にとっての「魅力的な広報紙」は、主には①表紙や特集ページに目を引かれ、思わず手に取りたくなるものであること、②読みやすく親しみやすいデザインであることと考えています。</p> <p>また、「川崎町にふさわしい広報紙」は町民が主役となり作り上げるものであるとと考えています。</p> <p>大切にしている「編集方針」は、以下の通りです。</p> <p>①町内外の方に興味を持ってもらえるような特集記事を目指すこと。</p> <p>②町の魅力やイベント、施策を届けると同時に、町民の活躍している姿などを掲載することで、シビックプライドを醸成するための大切なコミュニケーションの1つの手段として考えること。</p> <p>③専門用語や難しい言葉は使わずに、わかりやすい表現に努めること。信用を失うことのないよう、誤字・脱字の防止はもちろんのこと、掲載内容の事実関係についても細心の注意を払い、正確な情報発信に努めること。</p>
4	<p>資材の高騰に関して</p> <p>昨今、製品の価格高騰などが起きていると思います。印刷代などに関しても同様のことが起こることが十分に考えられます。本事業では上記のような著しい経済情勢の変化などがあった場合の対応は、どのように検討されておりますでしょうか？</p>	<p>契約期間中、予期せぬ著しい経済情勢の変化（印刷原材料費やエネルギー価格の急激な高騰等）があり、当初の契約金額による履行が著しく不相当であると本町が認めた場合は、地方自治法等の関係法令および契約約款に基づき、受託者と誠実に協議の上、適切な措置（契約金額の変更または仕様の変更等）を講じるものとします。見積りの算出にあたっては、現時点（企画提案書提出時点）の市場価格をベースに算出させていただいて構いません。</p>

以上